

火山活動と火成岩（2）

【1】 次の図は火山から噴出する
 主な鉱物についての説明である。
 () に当てはまる言葉を下の語群から
 選んで書きなさい。

- 無、 有、 カンラン石、
 石英、 長石、 黒雲母、
 磁鉄鋼、 角閃石、 輝石

色 鉱 物	① 無		・無色・白色 ・不規則に割れる。
	② 石英		・白色・灰色 ・決まった方向に割れる。

有 色 鉱 物	⑤ 黒雲母		・黒色 ・うすくはがれる。
	⑥ 角閃石		・暗かっ色・緑黒色 ・長い柱状に割れやすい。
	⑦ 輝石		・暗緑色 ・短い柱状に割れやすい。
	⑧ カンラン石		・緑かっ色 ・不規則に割れる。
その他	⑨ 磁鉄鉱		・黒色・不透明 ・表面がかがやいている ・磁石につく

【2】 次の文章は、マグマからできる岩石についての説明である。() に当てはまる言葉を書か、
 ○でかこみなさい。

- (1) マグマが冷えるときにできる結晶を (① 無色鉱物) という。
- (2) ①には、白色や無色透明な (② 無色鉱物) と、色のついている (③ 有色鉱物) がある。
- (3) 火山噴出物の色は、マグマの粘り気が小さいと (黒っぽい・白っぽい)、粘り気が大きいと (黒っぽい・白っぽい) なる。
- (4) マグマが冷えて固まってできた岩石を (④ 火成岩) という。
- (5) ④のうち、マグマが地表や地表付近で短時間で固まった岩石を (火山岩・深成岩・堆積岩) といい、火山灰や溶岩などもこれに含まれる。
- (6) ④のうち、マグマが地下深くで長い時間をかけて固まった岩石を (火山岩・深成岩・堆積岩) という。
- (7) 火山岩は、比較的大きな結晶である (斑晶石基) と、それを取りまく小さな結晶やガラス質の (斑晶・石基) からできていて、このようなつくりを (斑状・等粒状) 組織という。
- (8) 深成岩は、大きな結晶が組み合わさってできていて、このようなつくりを (斑状・等粒状) 組織という。